■応募様式B　記入にあたって

次頁以降の各項目について、応募要項に記載の本表彰の趣旨および審査の観点を念頭に、支援大学等および支援企業との関係も含めて具体的にご記入ください。

【審査の観点】

* 外部機関との協力により成長しつつあること
* 特色のある経営を行っていること
* 新規性があること
* 独創性があること
* 市場性があること
* 将来性があること
* 社会的な貢献が高いこと
* グランドデザイン（夢）があること

なお、経済産業省の大学発ベンチャー調査（※）によって、以下①～⑩の「大学発ベンチャーの成長度と強い相関がみられ、大学発ベンチャーの施策に対する重要性認識度を高めることが大学発ベンチャーの成長に繋がると期待される重要施策」が抽出されています。これらの施策について、特に、施策実施にあたって苦労したエピソードや施策実施により得られた効果があれば、「４．２　起業の背景」（関連すると考えられる施策①，②）、「４．４　事業の市場性、将来性」（関連すると考えられる施策③～⑧）、「４．６　グランドデザイン」（関連すると考えられる施策⑨，⑩）の欄に具体的にご記入ください。

①経営人材を（共同設立者・幹部社員・アドバイザー等として）体制に加える

②業界の研究開発経験者を社外から調達、またはアドバイザーとして体制に加える

③業界の営業販売経験者を社外から調達、またはアドバイザーとして体制に加える

④市場の競争環境を認識するために競合調査等を実施し、製品を差別化する

⑤当初に想定していた事業の周辺で、製品ラインナップを増やすために、コア技術の応用先を複数探索する

⑥顧客・市場のニーズと製品を合致させるために、市場調査を実施し、事業に反映させる

⑦外部の機関や個人のアドバイスを受けて、マーケティングプランを策定する

⑧外部機関（VCや事業会社）から国内市場の販路開拓の支援を受ける

⑨海外の研究開発・生産業務提携先の探索・交渉・実行をする

⑩主力事業の最終的な「出口戦略」を策定する

※経済産業省「大学発ベンチャー調査」

http://www.meti.go.jp/press/2016/04/20160408001/20160408001.html

４．１　事業概要：事業の概要やビジネスプランをわかりやすくまとめ、外部機関との協力体制、

経営の特色、表彰に値すると思われるアピールポイント等も合わせてご記入ください。

４．２　起業の背景：経営者の略歴、キャリア、起業の経緯と起業までのアプローチ、

創業時に直面した課題と、その課題への対応と克服方法、利用した支援制度や

人脈、外部機関の支援等についてご記入ください。

４．３　事業の新規性、独創性：事業や製品の新規性や独創性についてわかりやすくご記入ください。

４．４　事業の市場性、将来性：今後、事業拡大や市場開拓等に向けてどのように取り組んでいきたいか

ご記入ください。

４．５　社会的な貢献：事業が社会的な課題の解決にどのように寄与するか、事例を挙げてご記入ください。

４．６　グランドデザイン：今後の事業発展に関して抱いている構想（夢）と、その実現に向けての

取り組み等について国際展開等にも触れつつご記入ください。